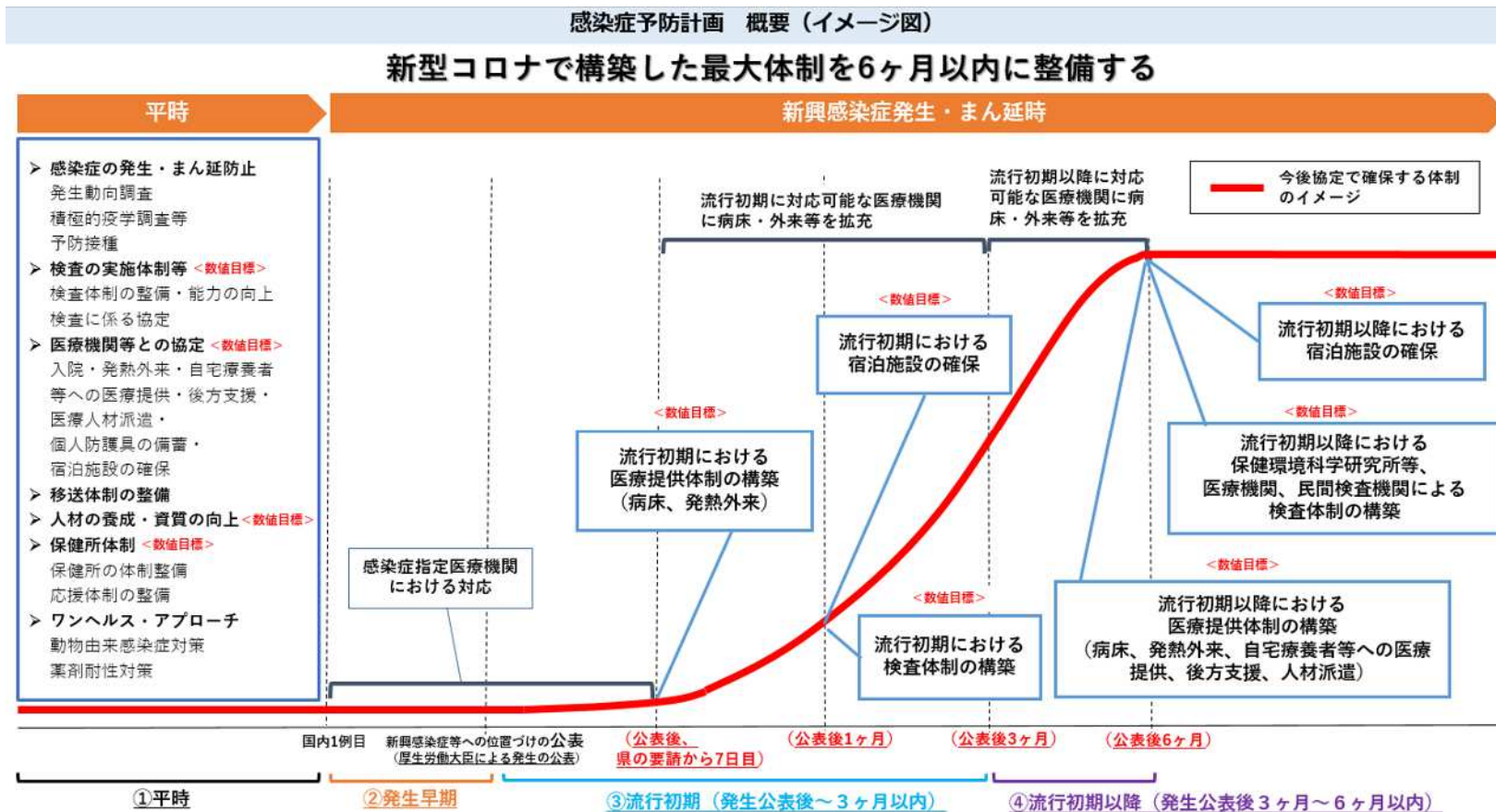


5. 医療提供体制の構築

計画 P.138～

8) 感染症に対する医療【感染症予防計画】①

- 新型コロナウイルス感染症の発生状況に応じて、外来や入院などの医療提供体制の確保、自宅療養や宿泊療養者への支援及び相談・検査体制の構築等により感染拡大や医療ひっ迫を防ぐための取組を実施
- 対応にあたっては、病床や外来、感染防護具等の供給、保健所体制、医療と介護の連携などの課題が浮き彫りとなった
⇒平時から、地域における機能・役割に応じた感染症医療及び通常医療の提供体制を確保するとともに、保健所、検査及び宿泊療養の体制などを確保することにより、新興感染症の発生・まん延時に必要な医療が提供できる体制等を構築



5. 医療提供体制の構築

8) 感染症に対する医療〔感染症予防計画〕②

項目	目標		
	平時	流行初期	流行初期以降
①協定締結医療機関（入院）の確保可能病床数	－	48床	357床
うち重症病床数	－	3床	8床
②協定締結医療機関（発熱外来）の機関数	－	30機関	319機関
③自宅療養者等への医療を提供する機関数	－	－	625機関
うち病院	－	－	25機関
うち診療所	－	－	291機関
うち薬局	－	－	255機関
うち訪問看護事業所	－	－	54機関
④後方支援を行う医療機関数	－	－	24機関
⑤派遣可能な人材数	－	－	54人
うち医師	－	－	19人
うち看護師	－	－	17人
うちその他（事務職等）	－	－	18人
うちDMAT（医師、看護師、その他）	－	－	23人
うちDPAT（医師、看護師、その他）	－	－	6人

5. 医療提供体制の構築

8) 感染症に対する医療【感染症予防計画】③

項目	平時	流行初期	流行初期以降
⑥個人防護具の備蓄を十分に行う医療機関数	協定締結医療機関数の8割以上	—	—
⑦検査の実施能力	—	516件/日以上	2,116件/日以上
うち保健環境科学研究所等	—	432件/日以上 (うち松江市 132件/日)	1,072件/日以上 (うち松江市 327件/日)
うち医療機関、民間検査機関等	—	84件/日以上	1,044件/日以上
⑧保健環境科学研究所等のPCR検査機器の数	—	11台	11台
⑨宿泊施設確保居室数	—	50室	150室
⑩医療従事者の研修・訓練を行った医療機関数	協定締結医療機関数の10割	—	—
⑪保健所職員等の研修・訓練回数	年1回以上	—	—
⑫流行初期1か月において想定される業務量に対応する人員確保数	—	561人	—
うち松江市・島根県共同設置松江保健所	—	154人	—
うち雲南保健所	—	50人	—
うち出雲保健所	—	99人	—
うち県央保健所	—	56人	—
うち浜田保健所	—	112人	—
うち益田保健所	—	60人	—
うち隠岐保健所	—	30人	—
⑬即応可能なIHEAT要員の確保数（IHEAT研修受講者数）	—	16人	—